

フィールドに出て 感じてみよう！

代表的な環境と
観察できる
生き物たち

ここでは、里地・里山の中でもよく見られる環境と、そこで観察できる生き物たちを紹介しているよ！
生き物たちの関わり合いや暮らしの様子を、実際に自然の中で探してみよう！

二種類の森？～針葉樹と広葉樹が混じった混交林～

人工林としてスギやヒノキなどの針葉樹を育てながら、林内に生えている広葉樹などをできるだけ残すことで、針葉樹と広葉樹が混じった「混交林(こんこうりん)」にすることができる。また、枯木や洞(うろ)のある木を残しておくだけでも、哺乳類・鳥類・昆虫類など様々な生き物たちの生息・生育環境となる。



人工林では、スギやヒノキなどの針葉樹を、人の手で管理し育て、伐採し、木材として利用すると共に、新たな苗を植えて次の木を育てていく。定期的な管理がされた人工林では、哺乳類や鳥類を中心に多くの生き物たちが生息環境として利用している。

人工林

里山林では、生活の様々な場面で火を使うための薪や、落ち葉などが利用されていた。今では、利用されない里山林を、森づくりボランティア活動で、落ち葉かきや下草刈り、間伐をおこなって、明るい環境を作っている。

里山林

湧水や小川などを利用して作られ、稲を育てるために使われた。水の深さや流れも様々で、水草などの植物や水生昆虫、両生類、は虫類も多く見られ、それらを食べる鳥類もいる。機械が使いにくいことから使われなくなり、姿を消しつつある。いろいろな生き物の暮らす場所をイメージしながら、水の流れを直したり、周りの木を切ったりして、「エコトーン」を作っていく。

水辺(谷津田)

生き物の 「つながり」 & 「にぎわい」 リーフレット

生物多様性を感じに、
里地・里山へ出かけよう！

竹林の多様性

一見するとタケしが生えていないような竹林でも、適度な本数に管理がされると、こうした環境を好んで利用する生き物たちがいる。成虫・幼虫共に生活の中でタケを利用するハチや、竹林に多く生育する菌類と共生する植物のランなどが確認されている。



森の若返り

切り株からたくさん
の芽が出ている木に出会うことがある。これは大きくなった木が伐採された後、萌芽更新(ぼうがこうしん)して森を若返らせていること。結果として、チョウやハチ、クワガタムシなどが生息しやすい環境が作られている。



参考サイト・動画コーナー♪

竜昆ちゃんねる
豊田市竜昆昆虫自然観察公園



自然遊び動画*はいくのタネ*
認定NPO法人しずおか環境教育研究会
【Eコエデュ】



You虫部
NPO法人ホールアース研究所



エコトーン～生態系の多様性～

水辺から背の低い植物帯、背の高い草地、林というように、水辺と森の間には、連続的に変化する環境が繰り返している。このような場所を「エコトーン」と呼び、それぞれの場所を様々な生き物が利用する。水辺から林までの自然を観察し、環境の違いやすんでいる生き物の違いを発見しよう。



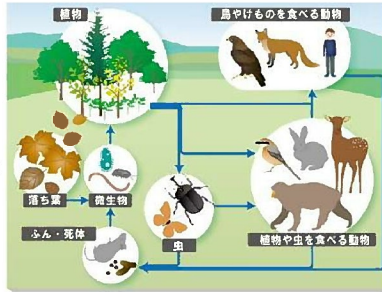
(提供)山田 辰美氏



静岡県

企画・作成:NPO法人ホールアース研究所

生き物の 「つながり」と「にぎわい」



多くの種類の生物がいて、それらが様々な形で

つながり合っていることを「生物多様性」といいます。

人の生活は、生物多様性からもたらされる様々な恵みによって支えられていますが、生物多様性には、今、いろいろな危機が迫っています。そのうち、里地・里山などは、「利用されなくなった」ことで、生態系のバランスが崩れています。(ふじのくに生物多様性地域戦略より)

そこで、自然と人がともに生きる里地・里山づくりに取り組んでいる団体もあります。身近な自然を守る取組に、参加してみませんか？

人工林

NPO法人熱海キコリズ(熱海市)
持続可能な林業と地域復興を目指す週末木こり団体



アカマツ林

県立森林公園ボランティアの会(浜松市)
森林公園にて利用者案内や自然保護等を行う



竹林

NPO法人環境整備・森と竹で健康クラブ(沼津市ほか)
富士山南麓エリアで竹林伐採や松林の整備等を行う



水辺

標原ふるさとの森〜だ〜ず(牧之原市)
標原ふるさとの森にて環境整備や地域学習を行う



生物多様性を感じるポイント

推理 1 生き残るための知恵と工夫は？

すべての生き物たちは、生き残るためにさまざまな知恵と工夫を使っているよ。

例えば・・・

カマキリの前足は、

食べ物になる他の虫たちを捕まえるため、便利にできている。



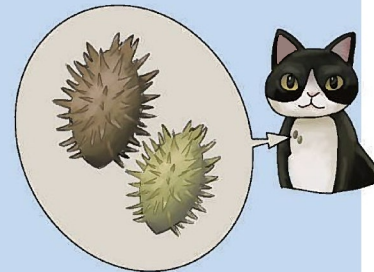
カメムシは、

敵から身を守るために強れつなにおいをだすことができる。



ひっつきむし(オナモミ)は、

種を遠くに運んでもらうため、他の動物にくっつきやすくてきている。



推理 2 生き物同士はどうつながっている？

生き物たちはたった一人で生きている訳ではなく、かならず誰かほかの生き物とつながっているよ。

「食うかー食われるか」の関係

例) カマキリ(食べる)とバッタ(食べられる)



「持ちっー持たれっ」の関係

例) 花(蜜を与える)とミツバチ(花粉を運ぶ)



「守るー守られる」の関係

例) アリとアブラムシ(テントウムシから守ってもらう)



さて、あなたの目の前の生き物は、どんな工夫をしていたり、他の生き物とどのようにつながっているかな？